

令和2年10月1日

## コンピューターおばあちゃん

天道自治区長 小栗 一夫

この曲を聞いたことはありますか。NHK みんなのうたで流れていた曲です。「コンピューターおばあちゃん コンピューターおばあちゃん ウオウ ウオウ・・・」テンポのよいリズムに、子供の目からみたおばあちゃんのコンピューターを使いこなしているところを歌詞にした曲です。この曲は、1981年に発表されましたので、今から40年前のことです。ということは、私が20歳代ですから、コンピューターが出始めた頃だと思います。今のようにWindowsは普及されておらず、多くの一般の人が扱うようになったのは、Windows95が出た1995年ぐらいからなので、先見の目があったのでしょうか。

さて、現在はどうでしょう。身近にあるスマホやタブレット、パーソナルコンピュータ（以下PCに省略します）は、文書作成や計算はもちろん、インターネット、通信機能などさまざまな用途があります。若者は、小学校から段階的に学習していますので、当たり前のように使いこなしていますが、70代以上の方は、さっぱりわからんという方が多いかと思えます。

しかし、時代はますますIT化が加速されています。内閣府には、デジタル改革・IT政策担当の平井卓也大臣が就任されました。会社はリモートワークが定着化しています。インターネットで買い物は当たり前になってきました。買い物はキャッシュレスです。

しかし、便利になってくると、それによる弊害も増えてきて、パスワードを盗まれて資産が盗まれるようになってきました。一長一短というところでしょうか。

では、私たちはどうしたらよいのでしょうか。①このまま今までの生活様式を維持する。②新しい分野を切り開く。③便利だと思う部分だけを活用する。など考えられますが、私は③でしょうか。便利なものは利用しようという考え方で

自治区では、緊急情報や諸連絡を早く確実にお届けするために、メール配信を推奨しています。特に緊急メールは、停電時にも対応しています。インターネットが接続できるガラケイも使用できます。ぜひ多くの皆さんに登録していただけたらと思います。